



庁舎だより



2012年まで開催されていた六月灯祭の様子

特集

まちづくり計画を読む前に・・・

のじり聞き書き vol.7 **畜産物語②**



## 輝けフロンティアのじり と のじりまちづくり計画 の関係性

「輝けフロンティアのじり」が、協働によるまちづくりを推進するに当たり、幅広い団体・世代の方々に参加いただき、野尻町区域の現状と課題、そして『5～10年後野尻町区域がこうあって欲しい』という夢を話し合い、その達成に向けた目標を定めました。

### 現状や課題、夢について議論を重ねたワークショップ(会議)

「輝けフロンティアのじり」主体(町区内にある各種団体などの代表者を含む)の会議、若者の会議、小・中・高校生による会議、住民プロジェクト会議、地域協議会、職員プロジェクト会議



### 議論の中で見えた4つの対応すべき課題

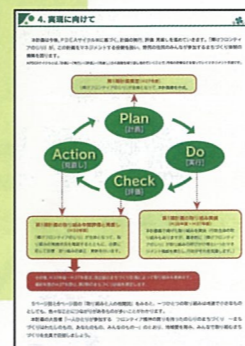
1. 人口減少・少子高齢化の進展
2. 農畜産業をはじめとした各種産業の活性化(雇用の促進)
3. 地域のアイデンティティ・コミュニティの維持・強化
4. 住民と行政の協働によるまちづくり(自主財源の確保)



### まちづくりの大目標と課題解決のための9つのテーマ

**一人ひとりが参加する フロンティア精神の誇りを持った のじりのまちづくり**  
 ～まちづくりはわたしのもの、あなたのもの、みんなのもの～

1. 向こう三軒両隣の復活
2. 伝統芸能の継承・郷土文化財の保全
3. 人と人とのふれあいが多く笑顔があふれるまち ～弱者を見守れるまち～
4. 健康第一のまち
5. 野尻町区の農畜産業、商工業、農家民泊を活かしたまちづくり
6. 野尻町区の未来につなげるイベントの開催
7. 「一度は行ってみたい町、住んでみたい町、住んでよかった町」づくり
8. 未来を担う子ども達を育てるまちづくり
9. 「野尻の人」をつなぐ輝けフロンティアのじり



上記の段階を、向こう10年間のうちに取組むべき計画としてまとめたものが「のじりのまちづくり計画」であり、『輝けフロンティアのじり』は、この計画に様々なかたちで関わりながらマネジメント(進行管理)する役割を担います。

## のじりのまちづくり計画と私たち

目標に掲げたとおり、野尻町区域の将来を考え、地域住民“一人ひとり”が取り組むことを共有するために策定したのが本計画書です。

今後、職場、学校、地域(区・組)、家庭など様々な場面で、本計画に基づく取組が展開されます。その際は積極的に参加しましょう。

# のじりのまちづくり計画

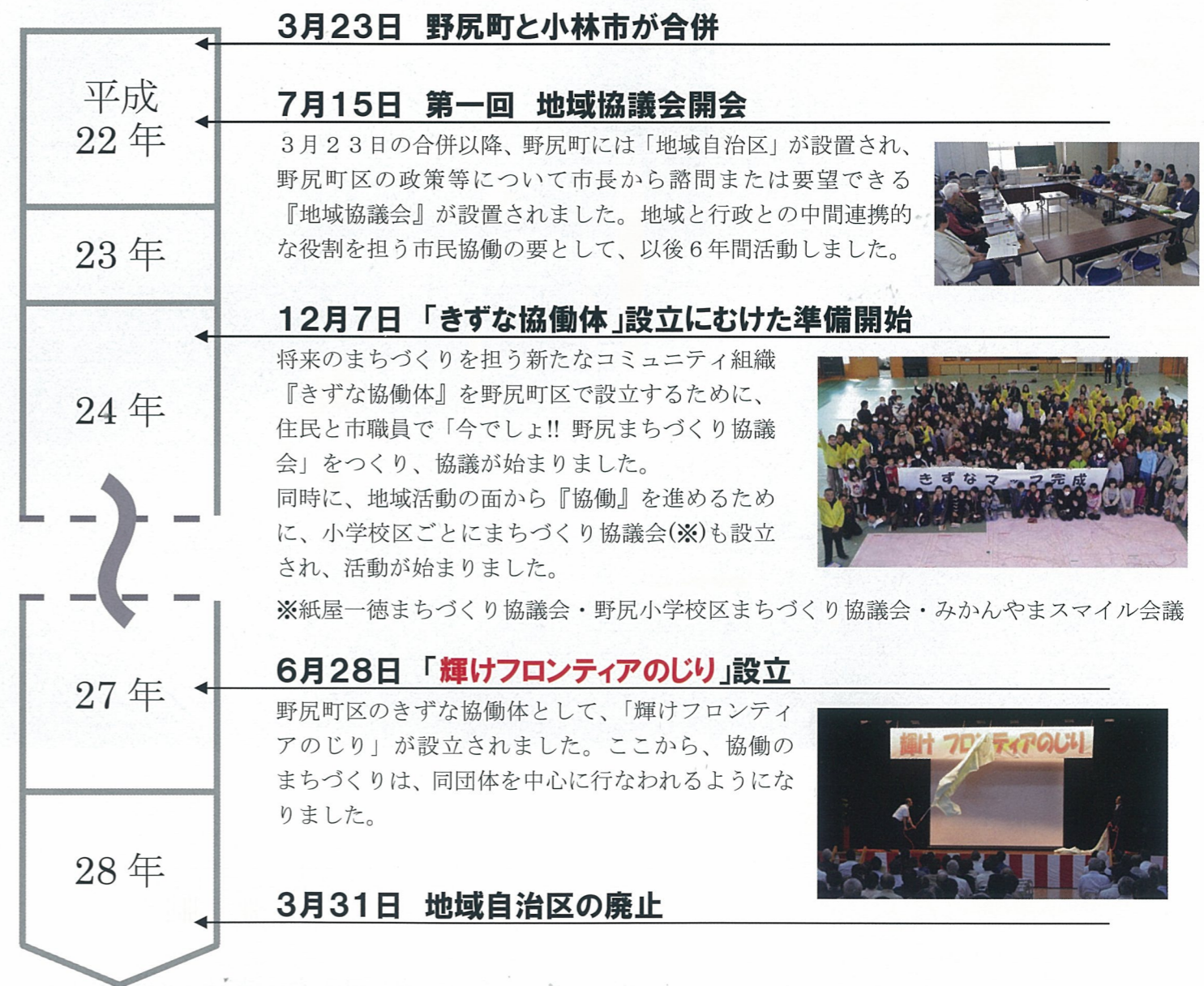
特集

## って何だろう？



先月号の本誌でお知らせしましたとおり、「のじりのまちづくり計画」を回覧板で配布いたしました。本特集では計画の背景についてお知らせします。

## 合併後の野尻町区域の「まちづくり」の流れ

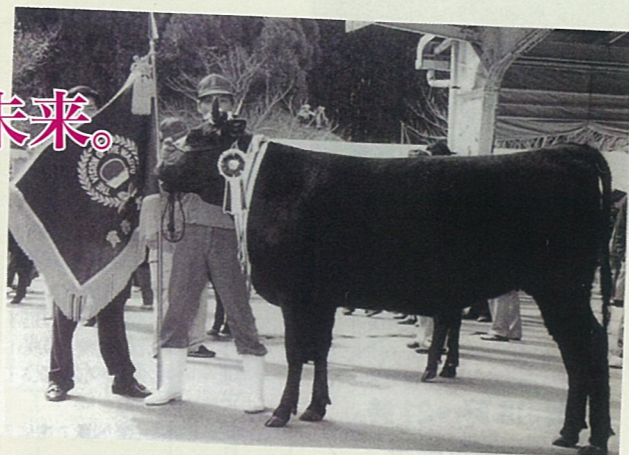


少子・高齢化による地域コミュニティの弱体化や消滅を防ぎ、30年後も持続可能な地域となるためには、行政による一方的な政策だけでは限界があります。また、地域協議会も解散し、今後の地域と行政が連携し活動する組織も必要とされています。野尻町区域においては『輝けフロンティアのじり』がその役割を担い、地域に根ざした活動を強化しています。



# 前例がなくても挑戦する。 団結して切り拓いた畜産の未来。

幕藩時代から牛馬の生産が多く、軍馬・運搬用・耕作用・堆肥用と多目的な農用家畜として活用されてきました。昭和30年代になり、農作業の機械化、運搬は小型トラック等に切り替わり、使役馬は減少。昭和36年、和牛は役肉用牛が肉用牛と位置付けられ、昭和40年には肉用牛の飼養戸数は1550戸とピークを迎えます。畜産物語2回目は、元農協職員 齋藤國章さん、元畜産振興会長 小坂邦男さん・篤子さんご夫妻のお話を元に、今日までの発展の軌跡に迫ります。



▲平成8年第48回県畜産共進会 グランドチャンピオン



▲齋藤國章さん。昭和40年農協入社。実家の牛を養いながら定年退職まで「畜産一筋」で勤め上げた。

**唐芋に代わるものを！ 農協・行政・生産者が団結**  
昭和40年、澱粉の輸入自由化で唐芋の価格が下がり、唐芋に代わるものを模索していた中、国や県の後押しもあり、肉用和牛生産の普及が始まりました。  
「農協・役場が連携して生産者をサポートする体制を作っていました。これは野尻の昔からの伝統として受け継がれている風土があるからできたことだと思います。また、このころ様々なグループができて自主的な勉強会が開かれていました。青年部も昭和40年から続いていますね。」  
なんとかしよう、という気持ちが一人心を刺さったのだと思えます。その上で人と人がつながり、強い絆が生まれ今に続いています。齋藤さんの話から、今日まで受け継がれる強さを感じました。

**「母ちゃんのおかげ」 家族と仲間の絆が支えだった**  
小坂さんは畜産業界、町の発展のため、多くの研修生も受け入れてきました。「今でも遊びに来てくれる子もいてね」と研修生とのたくさんの思い出を語ってくれました。  
また、多くの研修生も受け入れてきました。「今でも遊びに来てくれる子もいてね」と研修生とのたくさんの思い出を語ってくれました。  
「その都度その都度、牛と向き合いつつ、取り組んだ結果、全国から多くの人が視察に訪れ、当時の安倍晋太郎農林大臣も視察に訪れるほど全国的にも革新的な取組となりました。」  
また、多くの研修生も受け入れてきました。「今でも遊びに来てくれる子もいてね」と研修生とのたくさんの思い出を語ってくれました。

時代が変わる中、前例のないことへも臆せず挑む姿に、ここにも野尻のフロンティア精神が流れていることを感じました。次号は、酪農・養豚・養鶏について紹介していきます！  
(地域おこし協力隊 細川絵美)



▲農林大臣が視察に来た時の貴重な一枚。厳戒体制の中、黒塗りの車17台で訪れた。

## 日本初の牛の多頭飼いに挑戦 農林大臣も視察に訪れる

昭和45年、和牛の繁殖モデル事業として、全国的にも例のない牛の多頭(30頭)飼いに挑戦したのが小坂さんご夫妻でした。  
「それまでは麦と唐芋などを作っていました。ビール麦40俵、1俵60キロ。今のように機械がなかったから、近所の人に手伝ってもらって全て人力でした。こげなことずっと続かん、と2人で話し合ってたんですよ」と決めた。



▲小坂さんご夫妻。部屋には数え切れないほどのメダルや賞状、トロフィーが並んでいた。

# 野尻から海を越えて リオ五輪へ

8月に開幕するリオデジャネイロオリンピックに、野尻町区域にゆかりのある2名が選手・審判として出場します。皆様の応援をよろしくお願いいたします。

## 上野清治さん・タミさん ご夫妻(東相羊田)の孫



孫には無事スタートラインに立って欲しい

幼い頃から目立って足が速かったわけではなかった。まさかオリンピック選手になるとは思ってもいなかった。  
本日は『無理せず走って欲しい』と思うが、本人を目の前にすると、意気込みや気迫におされ「金メダルを目指して頑張れ」と言ってしまう。  
毎年送ってくる年賀状には『いつか日の丸を背負ってオリンピックで走りたい』と書いてあった。  
その夢がかなったのだから、当日まで怪我無く、無事スタートラインに立って欲しい。



## 田中 智美選手 (たなかともみ)

1988年1月25日生 28歳

千葉英和高 → 玉川大 → 第一生命

千葉県生まれ。中学生から陸上を始め、3月に行われた『名古屋ウィメンズマラソン2016』で日本人最高順位の2位となり、見事五輪の出場を決めた。



出場を喜ぶ上野さんご夫妻

→ 出場を祝う看板を町区域内3カ所に設置(写真:野尻庁舎)



## 言わずと知れた、野尻出身のメダリスト



→ のじりこびあに飾られる柔道着

**日本人唯一の審判**  
引退後は、全日本ジュニアヘッドコーチや審判としても活動され、リオ五輪では日本人でただ一人、柔道の審判として選出されました。  
オリンピックで柔道競技を見る時は審判にも注目してみてください。

## 大迫 明伸さん (おおさこあきのぶ)

1960年11月27日生 55歳

紙屋中 → 宮崎商業高 → 天理大 → 旭化成

紙屋生まれ。中学1年から柔道を始め、1988年のソウル五輪で銅メダルを獲得。

野尻町栄誉町民 第一号(1989年)



野尻中学校にて柔道指導を行う大迫氏 (H25年2月)



みんなで応援しよう!

## 女子マラソン

8月14日(日曜) 21時頃～



# 7月のお知らせ

## のじりシール会 中元大売出し

7月15日(金曜)から8月14日(日曜)までシール会全加盟店でシール2倍セールを実施!

また、抽選会の日程は以下のとおりです。

抽選 台紙500円分(2冊)で1回  
 日程 7月31日(日曜)・8月7日(日曜)・8月14日(日曜)  
 時間 12:00~17:00  
 場所 野尻町商工会館  
 賞品 特賞 5,000円...3本  
 シール店会賞 500円...300本  
 その他、焼酎やジュースなど77本が有り



## 第14回商業祭売出し

加盟店のレシートを商工会持参で抽選券と交換

期間 7月1日から8月21日まで

抽選日 8月27日(土曜) ※のじり湖祭会場

問い合わせ 野尻町商工会 Tel44-1221(上記2つの売出し)

## 農業用廃プラスチック処理について

農業用廃プラスチック処理の助成により、以下の日に持ち込むと、特別料金で処理することができます。

収集日	ビニール 5.48円/kg (通常 6.48円)	ポリ・PO 21.84円/kg (通常 24.84円)
7月6日(水曜)		7月13日(水曜)
7月20日(水曜)		7月27日(水曜)
8月17日(水曜)		8月10日(水曜)
9月21日(水曜)		8月24日(水曜)
		9月14日(水曜)

時間 8:30~12:00  
 場所 JA三ヶ野山集送センター  
 問い合わせ 野尻庁舎地域整備課 Tel44-1100

## のじり生涯学習「夏休み限定講座」の募集

地域のおじいちゃんおばあちゃんと楽しくふれあいながら、夏休みの作品も作っちゃおう!

日程 7月29日(金曜)及び8月5日(金曜)  
 ※2日とも参加できることが条件となります  
 時間 10:00~12:00  
 参加費 500円(材料代別途必要)  
 対象・定員 小中学生・15名  
 ※応募多数は抽選で、結果と詳細は後日お知らせ  
 申込締切 7月22日(金曜)

申込・問い合わせ 野尻庁舎教育部野尻分室 Tel44-1100

# 最近のできごと

## ハーブ祭 in NOJIRI



5月22日に薬草・地域作物センターで開催。当日は2,000人を越える来場者が訪れ、ハーブ講座やハーブを使った美容コスメ

教室、料理教室など、学んで・食べて・体験して、ハーブをより身近に感じる1日となりました。

## 第5回XON・マンゴーフェア



5月28日にのじりこびあで開催。当日は雨でしたが、市内外から多くの方が

訪れ、JAこぼやし管内で生産されたマンゴーやメロンを買っていただきました。

## 食育と体験



5~6月にかけて町区域内の幼稚園、保育園、小・中学校では食育などを目的に、地域の方の協力を得ながら、芋植

えや田植えが行われました。参加した児童は泥んこ遊びを楽しそうに苗を植えました。

## ゴールデンエイジ大会



6月11日に農村環境改善センターで開催。91名の参加者は、講師の先生による実演をまねしながら、介護予防に

効果的となる『貯筋運動』を音楽にあわせて動きながら、汗を流していました。



われらフロンティアキッズ主催「史跡めぐり」の様子

**7月23日(土曜)**  
**時間 18時~21時**  
**場所 野尻小学校**

団体名	事業名
野尻小学校区まちづくり協議会	六月灯まつり事業
われらフロンティアキッズ実行委員会	地域の子供と大人の様々な体験・学習・交流事業
田中智美選手を応援する会	田中智美選手応援事業
戸崎川愛好会	戸崎川河川等の美化活動事業

●平成28年度 地域活性化交付金の交付事業・状況についてお知らせ (6月17日現在)

先月号でお知らせした、地域活性化交付金の交付が決定している事業についてお知らせします。

申込みは随時受付中です。皆様の団体でも活用方法についてご検討のうえ、ぜひご利用ください。

## 住民交流委員会から地域の団体をご紹介します!

### ⑮昭和46年度卒 野尻中還暦同窓会 紙屋中還暦同窓会



野尻中 濱田浩 会長(左)  
 紙屋中 佐藤宏 会長(右)

#### (両会長のお話)

定期的に会って話ができる方もいますが、仕事や家庭の都合によりなかなか帰省できずに、会うことができない方も多くいます。還暦という節目の同窓会なので、一人でも多くの方に参加していただくと嬉しいです。

案内状が届いた際には、出欠の返事をお願いします。また近況報告など一言いただくとメンバーの励みになります。

#### (活動内容)

今年度還暦同窓会を開催するにあたり、現在、氏名や住所確認などの準備を行っておりますが、昨今の詐欺に対する警戒もあり苦勞しています。

同窓生のつながりは住民交流の核となるものであるため、学生時代のこと・最近のことなどいろいろ話をしたいと思います。

#### ◆同窓会の予定日◆

紙屋中平成28年10月9日(日曜)  
 野尻中平成28年10月10日(月曜)

## ●熊本地震義援金の報告とお礼

輝けフロンティアのじりと野尻町区長会の共同で町区域内で募集いたしました、熊本地震の義援金(98万1,211円)を6月3日に日本赤十字社宮崎県支部小林地区(肥後正弘 地区長)へ贈呈いたしました。

ご協力いただきました、各組長様・町区域の皆様は厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。



(左から)永田区長、山口会長、肥後地区長



▲実家でも田植えをしました

普通生活に生活していれば食べ物のありがたさを感じる機会が少ないですが、一つ一つの作業を通す事で考えさせられモノがありました。

現在も守られている事に、ありがたさを感じながら苗を植えました。

風習が地域の方々の協力により現在も守られている事に、ありがたさを感じながら苗を植えました。

実家の田んぼでは機械で田植えを行うので大変さが少し薄らいで感じますが小中学校では手植えの為、昔の人の大変さがよくわかります。小中学校で田植えをする風習が地域の方々の協力により現在も守られている事に、ありがたさを感じながら苗を植えました。

地域おこし協力隊 のじり版

# 協力隊通信

田植えに挑戦



# 7月 イベント・行事&ごみの収集

日 月 (1~3区) 火 (4~6区) 水 (全区) 木 (1~3区) 金 (4~6区) 土

<b>022日「はかり」定期検査</b> 取引・証明に使用する「はかり」の定期検査 <b>023日 湧水プール開園</b> 期間 8月31日まで 時間 10:00~17:00 場所 のじりこびあ (Tel.44-3000) ※悪天候休業 <b>029日 献血</b> 時間 (午前)9:30~12:00 (午後)1:30~4:00 場所 友愛会館					01 生ごみ/紙類	02 ・夏祭り (野尻保育園)
03 ・薬膳・料理教室 (薬草・地域作物体験)	04 燃やす/生ごみ	05 燃やす/生ごみ	06 廃プラ	07 生ごみ/紙類	08 ・夏祭り (野尻幼稚園)	09 ・夏祭り (栗須保育園)
10 ・参議院議員選挙 (町内各投票所)	11 燃やす/燃やさない/生ごみ	12 ・移動おやこ広場 (子育て支援体験)	13 ・わくわくタイム (子育て支援体験)	14 生ごみ/紙類	15 生ごみ/紙類	16 ・夏祭り (紙屋保育園) (大塚原保育園)
17 家庭の日 ・消防団夏季点検 (小林消防広場)	18 海の日 燃やす/生ごみ	19 燃やす/生ごみ	20 ・食の教室 (子育て支援体験)	21 生ごみ/紙類	22 ・はかり定期検査 (野尻地域振興課) ・夏休み開始 (各小・中学校)	23 ・湧水プール開園 (のじりびあ) ・東麓六月灯祭 (野尻小学校)
リサイクルの日	24 燃やす/生ごみ	25 燃やす/生ごみ	26 ・市水泳大会	27 廃プラ	28 生ごみ/紙類	29 ・献血 (友愛会館)
31 燃やす/生ごみ	01 燃やす/生ごみ	02 ・登校日 (各小・中学校)	03 廃プラ	04 生ごみ/紙類	05 生ごみ/紙類	06 生ごみ/紙類

Vol. 25

西畑 太一郎さん (東相牟田)

(昭和57年1月15日生まれ)

農業(ほうれん草・人参・水稲)をしながら、地域活動を頑張っています。今年「のじり湖祭」の実行委員長として、新しい取組にもチャレンジしています。実行委員の活動に興味のある方をお待ちしております。ぜひ一緒に祭りを盛り上げましょう!

連絡先 野尻庁舎地域振興課 (Tel.44-1100)

## 編集後記

広報担当として、野尻町区域内のいろいろな場所に行くと、今まで見ていた風景も新鮮に感じる場合があります。その風景を表紙などで、少しでも伝えることが出来るようにカメラも勉強しています。表紙写真として「ひまわり畑」を探しています、ご存知の方はぜひ地域振興課までご連絡ください。(佐藤)

